

製品名: RPAB4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17343**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000

分子量

抗原情報

遺伝子名	POLR2K
別名	DNA-directed RNA polymerases I, II, and III subunit RPABC4 (RNA polymerases I, II, and III subunit ABC4;ABC10-alpha;DNA-directed RNA polymerase II subunit K;RNA polymerase II 7.0 kDa subunit;RPB7.0;RPB10alpha)
遺伝子 ID	5440.0
SwissProt ID	P53803
免疫原	ヒト RPAB4 由来の合成ペプチド AA 範囲: 1-50

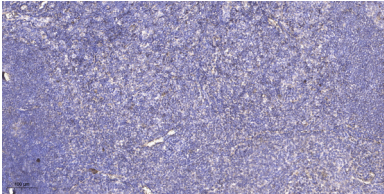
背景

この遺伝子は、真核生物においてメッセンジャー RNA の合成を担う RNA ポリメラーゼ II の最小サブユニットの一つをコードしています。このサブユニットは、他の 2 つの DNA 依存性 RNA ポリメラーゼと共有されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4 つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として、DNA から RNA への転写を触媒します。RNA ポリメラーゼ I、II、III の共通構成要素で、それぞれリソーム RNA 前駆体、mRNA 前駆体、多くの機能性非コード RNA、および 5S rRNA や tRNA などの小型 RNA を合成します。類似性:古細菌 rpoP/真核生物 RPC10 RNA ポリメラーゼサブユニットファミリーに属します。サブユニット:それぞれ少なくとも 13、12、17 個のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ I (Pol I)、RNA ポリメラーゼ II (Pol II)、および RNA ポリメラーゼ III (Pol III)複合体の構成要素です。、

研究分野

-

画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗体を 1:200 に希釈した (4°Cで一晩)。2、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45 分)。